

生産高

受注企業動向における全業種での生産高対前年同月比は▲11.8ポイント（前回▲5.9ポイント）を示し減少傾向にある。「精密機器」「縫製」では増加傾向を示しているが、「プラスチック」「金属製品」「鉄鋼・非鉄」「輸送用機器」「電気機器」では減少傾向としている。

受注単価・資金繰り

受注単価（対前年同月比）では、▲30.1ポイント（前回▲30.6ポイント）と厳しい状況が続いている。特に、「プラスチック」「縫製」「精密機器」「電気機器」では厳しさがさらに進んでいる。

資金繰り（対前年同月比）は、▲5.4ポイント（前回▲4.7ポイント）を示した。

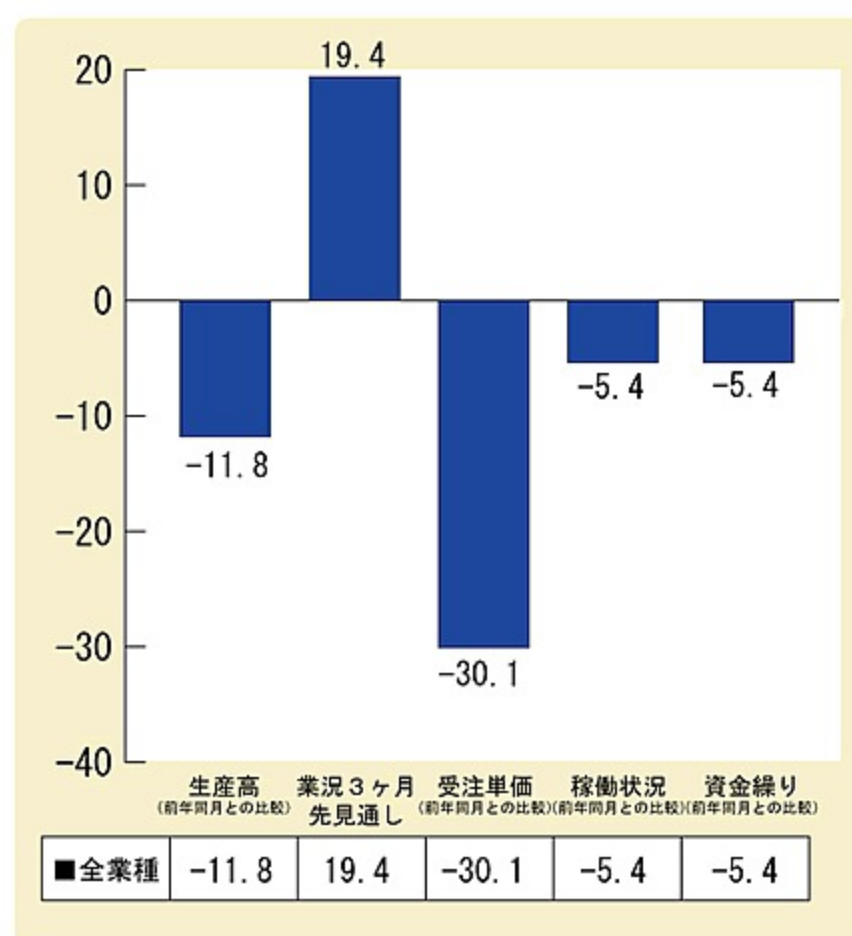
「輸送用機器」では良化傾向を示しているが、「プラスチック」「金属製品」では悪化傾向となっている。

3ヶ月先見通し

全業種での業況3ヶ月先見通しは、19.4ポイント（前回▲5.9ポイント）を示し増加傾向となっている。

業種別でみると、「プラスチック」をのぞく業種では増加傾向としている。特に、「縫製」「鉄鋼・非鉄」「金属製品」「輸送用機器」「電気機器」では増加とする企業が目立っている。

■全業種の受注動向



■業種別の受注動向

